



## 分庁舎方式は 百害あって一利なし

近江湖 静 議員

### 分庁舎方式の 早期見直しについて

質問 分庁舎方式が採用されているが、行政の効率からすれば「百害あって一利なし」と思われる。分庁舎は早期に見直す必要

があると思うがどうか。

答弁 合併協議会の正副会長会議で分庁舎方式を採用するように決定したが、その中でも「合併後は出来るだけ早期に解消するようにすべき」との意見が出されていた。しかし、一方では

急激な行政環境の変化を避けてほしいとの要望もある。すぐに全ての見直しはできないが、効率の面から見直しは必要であり、できる所から少しずつ理解を得ながら進めて行きたいと考えている。



## 子育て支援の対策急げ

土田 百合子 議員

### 出産育児一時金の 受領委任払いについて

質問 子育て支援のうち経済的な軽減策として、国民健康保険加入者が出産した場合、市が医療機関に出生費用35万

円を直接支払う「受領委任払い制度」が全国で始まっているが、当市としての対応はどうか。

答弁 医療機関への受領委任払いは、すでに実施されている先進例を参考にしながら医療機関等と協議をし、実施し

ていきたいと考えている。出生費用の支援策については、出産育児一時金を受ける事ができる方に対し、一時金の8割を貸し付ける「出生費支払い資金貸し付け制度」を実施しており、これなどを活用し

### 福祉利用バスの活用について

質問 高齢者センターを拠点として「生き生き健康増進事業」として、芸術文化、スポーツサークル活動等で、介護予防活動が行われており、これらを利用する高齢者市民の交通手段は福祉利用バスである。合併後の公用車集中管理の効果を発揮し、バスの利活用を積極的にするべきと考えるがどうか。

答弁 スクールバス等を除いた市所有のバスは全部で19台ある。これらは地域を越えた中で集中管理をしながら運用をしており、市民への利便性は向上していると認識している。なお、市のバ

スは、市の事業及び市が共催して行う事業等に使用できるものとしている。

質問 高齢者センターでの福祉利用バスの利用が、合併してから使用できなくなっているようにだが。

答弁 道路交通法に触れないことが肝要であると考えている。また使用に際して安全性に十分配慮していただきながら、積極的に利活用してもらえればと考えている。

### AED(自動体外式心動器)の 配備計画について

質問 AEDは、心室細動を起した人に電気ショックを与え心臓の動きを正常に戻す装置で、操作は驚くほど簡単だ。愛知万博においても、その効果は実証済みだが、当市のわか杉国体に向けての設置、普及について伺う。

また、心肺蘇生法とAEDと組み合わせた講習会の推進により、救命率の向上を図るべきと考えるがどうか。

答弁 当市の現在の公的施設

その他の質問事項

- ・市長の市政運営について
- ・横手駅前再開発とJR東西自由通路並びに平鹿病院跡地の重大プロジェクトの現状と今後の実施計画について
- ・高齢者福祉行政について

へのAEDの配置は、消防本部と大森の老人保健施設に配備している。18年度に国体のリハーサル大会が行われるホッケー及びボウリング会場に1台ずつ、市内の中学校に12台を設置する予定だ。国体本番の19年度は、使用する全会場に設置する予定である。

講習会の推進については、18年度に市民向け講習用AEDトレーナーを導入し、一般救命講習と併せて開催し、1世帯1名の受講を目指したい。

その他の質問事項

- ・特別支援を必要とするLD(学習障害)AEDHD(注意欠陥多動性障害)対策について
- ・幼稚園、保育所一体の取り組みについて
- ・子育て支援について